

平成25年度

主な施策と事業の概要

～イノベーションを通じた新たな価値の創造～

平成25年5月

広島県経営企画チーム

県政運営の基本方針2013 (2012年12月策定)

政策の基本方向

～ 1次産業から3次産業まで幅広く **イノベーションを起こす** ～

- 県経済を新しい成長の軌道にしっかりと乗せていくためには、とりわけ、新しい価値を生み出すイノベーションを通じて経済成長を促し、魅力ある雇用や所得の向上につなげていくことが重要。一方で、現状は産業振興や人材育成などの施策が緒についた段階であり、その取組はまだ十分とは言えない状況。
- このため、平成25年度は、《イノベーション》を継続的に起こしていくことに徹底してこだわり、その実現のためにどういったことが必要かという観点から、4つの視点に沿って施策を重点的に推進する。

イノベーション創出に向けた4つの視点

～様々な活動主体が
イノベーションを生み出す事業環境

ダイナミックな事業環境

～イノベーションの原動力となる多様な人材

多様な人材の集積

～イノベーションを担う人材の家族が
安心して暮らし、楽しめる環境

ファミリー・フレンドリー

～将来の活躍が期待される若者の教育環境

社会で活躍する人材の教育

平成25年度 主な施策及び事業の概要

～イノベーションを通じた新たな価値の創造～

ダイナミックな事業環境の創出

創業の活発化・新事業展開の加速

主な目標

支援対象の創業・第二創業件数
(H25) 300件

支援企業の新規事業進出・展開数
(H25) 83件

産業イノベーション創出支援事業【一部新規】

190百万円

多様な創業や新事業展開を生み出すための支援体制を強化するとともに、ITと異分野との融合による新ビジネスの創出を支援

〔創業支援〕

- ・ 創業希望者に対し、集中指導するセミナーの開催や、中小企業診断士・公認会計士等による専門的アドバイスを実施
- ・ 創業前から創業後にかけての一連の創業支援プログラムを企画提案型で民間から公募して創業を支援

〔新事業展開支援〕

- ・ 新たな成長を目指す県内中小企業に対し、全国トップレベルの専門家で構成する支援チームが新事業展開等を集中支援
- ・ 県内中小企業の技術力・経営力等の評価に基づく融資決定や、経営上の課題解決に向けた取組を支援

〔ITと異分野との融合によるイノベーションの促進〕

- ・ 「ひろしまIT融合フォーラム(仮称)」の設置・運営による新たなビジネスの創出を促進

クラスター形成の促進

医療関連産業クラスター形成事業【一部新規】

195百万円

医療関連ビジネスの早期拡大を図るため、昨年7月に策定した「アクションプラン」に沿って、県内企業の取組を積極的に支援

- ・ 研究開発や販路拡大などに取り組む県内の医療関連企業への助成
- ・ 医療・福祉課題解決に向けた医療関連ビジネスを牽引・先導するモデル的な製品開発の支援
- ・ 医療・福祉現場のニーズに基づく新製品開発と、治験を行しやすい環境整備

アジアを中心としたグローバルネットワークの強化

海外ビジネス展開支援事業【一部新規】

114百万円

県内企業の海外事業展開を促進するため、企業のニーズが高く、ビジネスチャンスが見込まれる地域において、販路拡大やビジネスマッチングの支援、市場調査等を実施

農林水産業のイノベーションの推進

集落法人経営発展チャレンジ事業【一部新規】

70百万円

産業として自立した農林水産業の実現に向け、地域の核となる経営力の高い集落法人を育成

- ・ 経営発展型集落法人(販売額80百万円以上)の育成に向けた機械・施設等の整備や、販売力強化の取組等への支援
- ・ 経営発展移行型集落法人(販売額40百万円以上)の育成に向けた高収益品目の導入に係る機械・施設等の整備や、販売力強化の取組等への支援

多様な人材の集積

新たな価値を創造する人材，海外市場の開拓に必要な人材の育成・集積

主な目標

県内企業における高度で多彩な産業人材の育成人数
(H23) 20人 (H25) 45人

留学生の県内就職者数
(H21) 110人 (H26) 220人

イノベーション人材等育成事業【一部新規】

106百万円

本県のイノベーションの原動力となる高度で多彩な産業人材の育成・確保を図るため，県内企業の人材育成等に係る取組を支援

- ・ 中小・中堅企業が社員を研修等に派遣する費用の助成
- ・ 個人が専門職大学院の課程等での修学に要する費用の貸付
- ・ 経営者層を対象とした実践的研修等の実施

新たな価値を創造する人材，海外市場の開拓に必要な人材の育成・集積

留学生受入・定着倍増促進事業【一部新規】

44百万円

グローバル人材の育成・確保を図るため，県内の大学，経済・国際交流団体，行政機関等で構成する「広島県留生活活躍支援センター」を核として，留学生の受入から定着までの総合的な支援を実施するとともに，県内大学の留学生受入拡大を促す取組を実施

- ・ 活躍支援センターのウェブサイトの多言語化，留学生魅力発信チーム等による広島の魅力発信
- ・ 企業・留学生交流サロン，留学生企業説明会等による留学生の就職支援

若者(潜在的イノベティブ/グローバル人材)の定着

大学の魅力発信強化事業

17百万円

県内大学への入学者の増加を図るため，本県及び県内大学の魅力を総合的に情報発信

- ・ 高等学校の訪問や大学情報説明会の開催による県内大学進学に向けたPR
- ・ 大学ガイドブック・ポスターを県内外の高校等に配布

ファミリー・フレンドリーな魅力創造

主な目標

女性(25 - 44歳)の労働力率
(H22) 71.9% (H27) 78.0%

保育所待機児童数
(H24.4) 335人 (H26.4) 0人

家庭(子育て)と両立しやすい就労環境の整備

働く女性の就業継続応援事業【一部新規】

26百万円

仕事と出産・育児の両立を希望する女性労働者の着実な就業継続を支援するため、研修会や相談等を実施

- ・ 仕事と子育ての両立への意識醸成や不安解消のための研修会・個別相談の実施
- ・ 女性労働者等を対象とした「働く女性のネットワーク会議」の開催
- ・ 研修受講者の報告会や講習会等を実施した企業に対する奨励金の支給

家庭(子育て)と両立しやすい就労環境の整備

待機児童緊急対策事業【一部新規】

2,991百万円

希望する全ての保護者が安心して子どもを保育所等に預けて働くことができるよう、待機児童の解消に向けて、保育所や認定こども園化を進める幼稚園の整備及び耐震化、賃貸物件による保育所分園等の整備、保育コンシェルジュの配置による保育のミスマッチの解消等を総合的に実施

- ・ 民間保育所の整備に係る支援(10箇所 定員425名増)、認定こども園化を進める幼稚園の整備に係る支援(15箇所)
- ・ 賃貸物件を利用した保育所分園の整備に係る支援(10箇所 定員300名増)
- ・ 保護者に適切な保育サービスを紹介するコンシェルジュを配置する市町への支援
- ・ 保育士人材バンクの運営による求職者と求人者のマッチング、合同就職説明会や実地研修等を実施

安心・安全な生活環境の整備

地域医療体制確保事業(医師確保)【一部新規】

387百万円

「新地域医療再生計画」等に基づき、医師確保等地域の課題解決に必要な医療提供体制を確立し、安心できる医療サービスを提供

〔広島県地域保健医療推進機構運営事業〕

- ・ 臨床研修病院の魅力向上に向けたスーパーバイザーの派遣
- ・ ベテラン医師の再就業を支援するためのマッチングシステムづくり

〔中山間に就業する医師の確保〕

- ・ 広島大学ふるさと枠の医学生への奨学金貸付定員枠の拡充
- ・ 広島大学医学部寄附講座の運営支援

〔医療資源偏在解消・地域医療確保〕

- ・ 地域医療を考える住民組織の設置
- ・ 医療・介護・保健情報総合分析システムの整備

安心・安全な生活環境の整備

地域包括ケア推進事業【一部新規】

289百万円

在宅医療連携体制の整備や市町の主体的な取組への支援により、日常生活圏域において、医療・介護・保健・福祉・生活支援が連携して高齢者等の地域での暮らしを支える体制を整備

- ・ 125の日常生活圏域で医療・介護の連携の中心的な役割を担う在宅医療推進医等を育成
- ・ 在宅医療推進のための連携拠点となる医療機関等の整備
- ・ 市町において地域包括ケアを先導して実施する取組への支援
- ・ 広島県地域包括ケア推進センターにおけるチームケア推進モデル事業等の実施
- ・ 認知症疾患医療センター等の運営支援、「ケアマネイスター広島」の認定・活動支援

社会で活躍する人材の教育

主な目標

海外の学校と姉妹校提携し、交流事業を実施している県立高校数
(H23) 25校 (H25) 全校(82校)

大学連携による教育プログラムの満足度
受講者、受講者が所属する大学・企業等 (H25) 85%以上

小・中・高等学校段階での「知・徳・体」の育成を通じた社会人基礎の着実な定着

県立学校海外交流推進事業

42百万円

国際的な視野を持ち、海外に目を向け、自らが成長するきっかけを提供するため、引き続き、全県立学校を対象に海外の学校との姉妹校提携を推進するとともに、生徒の海外留学を支援

〔姉妹校提携・交流支援〕

- ・ 全県立高等学校で姉妹校提携を実施(26校/H25)

〔海外留学支援〕

- ・ 10年間で累計1,500人の海外留学を目指し、生徒、保護者の不安解消に向けた留学相談員の配置、渡航経費等の支援

小・中・高等学校段階での「知・徳・体」の育成を通じた社会人基礎の着実な定着

ひろしま給食100万食プロジェクト【新規】

3百万円

児童生徒一人ひとりが望ましい食生活を実践する力を育成するため、民間企業と連携した新たな学校給食メニューの開発や県内一斉給食の実施など、県全体で学校や家庭、地域が一体となった活動を大規模に展開

グローバル化に対応でき、マネジメント力を身に付けた人材の育成を含めた大学段階での教育内容の質的改革

大学連携による人材育成推進事業

56百万円

本県の人材育成上の喫緊の課題であるグローバル化に対応する人材等を育成するため、複数大学が産業界等と連携して行う人材育成の取組を支援

- ・ 高校生・大学生・社会人を対象とした新たな教育プログラムの開発、実施を支援